

2025 年 5 月 14 日

三井物産アグリフーズ株式会社の株式取得について

弊社は、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：堀 健一、以下「三井物産」）との間で、三井物産の子会社である三井物産アグリフーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：塚原 慶一、以下「三井物産アグリフーズ」）の全株式を譲り受け（実行予定日：2025 年 6 月 2 日）、完全子会社とする株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

三井物産アグリフーズは上記株式譲渡実行日付で豊田通商株式会社（以下「豊田通商」）のグループ企業として、豊通アグリフーズ株式会社へと商号変更を行い、今年度中には弊社との合併を行う予定です。

三井物産アグリフーズは 1958 年設立の東邦物産株式会社を前身とし、米穀・食品大豆・落花生・雑豆・ナッツなどの農産品を扱う食料専門商社です。

国内外の販売先と長年培った強い信頼関係、海外生産者との契約栽培や優良サプライヤーとの契約、専門知識を有するプロフェッショナルを多数擁するスペシャリスト集団として各取扱商材において有力な地位を築いています。

国際的な食料需給環境は気候変動や人口増加、地政学的要因等により非常に不透明となっており、日本においても食を取り巻く環境は益々厳しくなる傾向が続いております。このため、国内農業生産の拡大と安定的な農産物輸入を両立させていくことへの社会的ニーズは、今後ますます高まっていくものと考えております。

三井物産アグリフーズが手掛ける米穀分野は国内農業生産・流通の安定化・活性化に寄与する事業です。豊田通商が手掛ける多収穫米事業(ブランド名：しきゆたか)、及び弊社の他商材との協業を実現することにより、小売・外食・中食のリテール領域への取引拡大につなげてまいります。

また、三井物産アグリフーズと弊社が互いに手掛けている食品大豆・落花生・雑豆・ナッツ分野は安定的な農産物輸入を担う事業です。両社による調達先の多様化、互いの提案力の相乗効果を最大限に発揮することにより、取引先様にご利用いただく機会を増やし、各分野におけるシェアを高めてまいります。

上記を実現するために弊社は、三井物産アグリフーズの経営陣・プロフェッショナルの皆様と密に連携し、事業の協業・統合を進めます。

また、同社の従業員に対しても安定した雇用環境の下で存分に能力を発揮していただくことにより、豊田通商グループの総合力を発揮してまいります。

三井物産アグリフーズと弊社は、食のプロフェッショナルとして創造性を発揮し、時流に先んじて新しい付加価値を提供していくことにより、更なる成長をめざしてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

以上